

## 解決したい 課題

## デジタルが導くホームタウンパートナーの認知度向上

### R7実証内容

#### 1. 地域スポーツ情報の統合 — 「Kスポ」の構築

- 全11チームの試合日程・結果・ニュースを自動集約するサイトを構築
- プッシュ通知でアクセシビリティを改善

#### 2. 選手と子どもたちを繋ぐ「キラキラ教室オンライン」

- 選手に**リアルタイム**で質問できるオンラインセッションを全10回、ホームゲーム直前に配信し、来場も促進

#### 3. デジタルコレクションによる継続的な接点

- 各チームキャプテンのデジタルカードを毎週11週間配布
- Kスポへの定期訪問を促し、習慣化を狙う



刈谷市スポーツファンサイト「Kスポ」



キラキラ教室配信の様子

### 取組成果

- ▶ **キラキラ教室：目標の2倍以上の視聴を達成**
  - 全10回の配信で延べ**4,365人**が視聴
  - 1回あたり平均**436人**（目標200人の**218%**）
  - 質問・コメント**746件**
- ▶ **子どもたちのチーム認知度が向上**
  - 11チーム中**10チーム**で認知度が向上
  - キラキラ教室実施チームは平均**+6.7pt**向上（未実施チームは+1.3pt）
- ▶ **Kスポが情報チャネルとして確立**
  - 情報源としての認知：**15.4%**、好感**81.3%**→**85.9%**
  - 利用者：**97.7%**がポジティブ、**84.1%**が**試合観戦等の行動変容**

### 結果考察

- **選手との直接交流**はチーム認知度向上に最も効果的な施策の1つであり、キラキラ教室オンラインはその手段として高い成果を得た
- Kスポは利用者の高い評価と行動変容の両面で成果を示し、チームの認知度向上に**有効な情報プラットフォーム**であった

### 実装に向けた課題

- **認知の壁**：児童の**76%**がKスポを未認知  
学校・学童経由の告知強化で潜在層**35.5%**へのリーチを図る
- **利用定着の壁**：利用転換率・継続率ともに約3割に留まる  
SNS連携と目玉コンテンツの定期開催で定着率を高める